

# 震災・原発・暮らし…

## これからの京都府政と 自治体労働者に問われるもの

# 9月17日(土) 10:00~16:30

東日本大震災では太平洋沿岸の極めて広範囲な地域でかつてない規模での被害が広がっています。収束の見込みがつかない原発事故は、これまでの原発中心のエネルギー政策の抜本的な転換を求めています。被災地では献身的に奮闘する自治体職員の姿が報道もされる中で、改めて身近な自治体の重要性が浮き彫りになっています。

第27回府職労連自治研集会では府民や研究者の方々も交えて、3・11東日本震災後の京都府政に何が求められているのか、また自治体労働者の果たすべき役割は何か、ともに考え合いたいと思います。多くの皆さんの参加を呼びかけます。

入場  
無料

記念  
講演



### 「東日本大震災からの復興と 自治体の果たす役割」

講師：平岡 和久さん  
ひらおか かずひさ

立命館大学政策科学部教授、自治体問題研究所副理事長、日本地方財政学会理事、日本地方自治学会理事。

専門：財政学・地方財政論・公共政策

主な著書：共著『検証・地域主権改革と地方財政』自治体研究社(2010年)、共著『財政健全化法は自治体を再建するか』自治体研究社(2008年)など

### 開催日程

■ 午前部 10:00~12:00

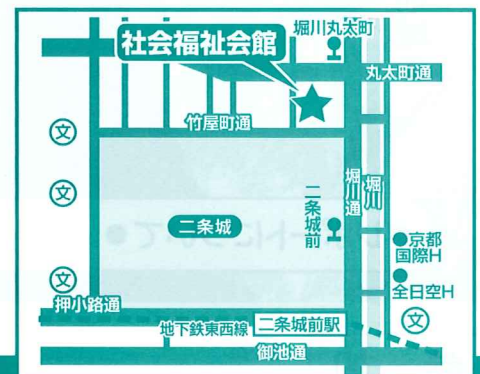
### 記念講演・基調報告

京都社会福社会館 (二条城北側)

■ 午後部 13:30~16:30

### 分科会

京都社会福社会館 (二条城北側)



### 会場 京都社会福社会館 (京都 上京区堀川通り)

京都市上京区堀川通丸太町下る西入中之町519  
TEL: 075-801-6301

### 主催：京都府職員労働組合連合

京都市上京区下立売新町西入 京都府職労 TEL:075-451-7868 FAX:075-432-2006 E-mail:mail@k-fusyoku.jp

# ● 分科会 ●

以下のとおり5分科会を開催します。府政に対する思いや地域の実態を出し合いたいと思います。お気軽にご参加ください。

## 分科会

### 1

## これからの京都経済を考える～エネルギー問題への挑戦～

東日本大震災は、京都経済に対し再生可能エネルギーの創出や活用、省エネルギー、またエネルギー面も含めた地域循環型経済の構築など、大量消費、画一的な生産スタイルを越えた新たな課題を提示しています。分科会では再生可能エネルギー開発に取り組む中小企業や地域経済づくりへの取り組みを報告していただき、これからの京都経済について意見交換を行います。

## 分科会

### 2

## 京都府の防災対策について考える

福島第一原発の事故、浜岡原発の停止などをうけて、京都府も防災計画の見直しや、関西電力に福井県と同じ内容の安全協定を締結することを求めるなど、京都府の原発防災のあり方が大きな課題になっています。また原発からの撤退をすすめる上で、原発に隣接し、依存してきた地域の雇用問題やまちづくりなども不可欠の課題となっています。

福井原発の実態と福井県の防災計画の課題や問題、京都府の防災計画の見直しの内容などを明らかにし、それぞれの運動の係わりや職場の業務との係わりや課題などについて交流し、原発からの撤退とエネルギー政策の転換をすすめます。

(報告：原発問題住民運動全国連絡センター 代表委員 山本雅彦氏など)

## 分科会

### 3

## 震災から6カ月。これから京都の私たちにできる支援を話し合おう

いま、「構造改革」に基づく復興か、それとも被災地・被災者本位の復興かが鋭く問われています。この間、業務派遣や組合ボランティアなど、のべ1000名もの府職員が被災地の支援行動に参加してきました。東日本大震災から半年が経過したなかで、今後の支援のあり方と内容を話し合しましょう。

(報告：岩手県地域総合研究所事務局長・菅野恒信氏など)

## 分科会

### 4

## 京都府の教育

東日本大震災で、地域社会が丸ごと崩壊したような状態は、学校教育にも大きな影響を及ぼしました。それは、被災地にとどまらないと思います。

京都府では特別支援学校があいついで開校しました。それは、保護者の切実な要求に応えるはずのようですが、教員体制など課題が見受けられます。職場で仕事を通じて感じていることを出し合い、それを分析する機会にしたいと思います。

## 分科会

### 5

## 農林関係の仕事を考える

今回、初心に立ち返って日頃職場で感じていること、疑問に思っていること、いま職場に何が欠けていて、何が必要とされているのかなど、職場の課題や問題について意見交流の場として取り組みたいと考えています。特にテーマは設けず、誰でも自由に話しができる「しゃべり場」にしたいと思っています。そして、その中からこれからの方向が見えてくれば幸いです。

### ● レポートについて ●

A4 5枚以内(資料含む)で 8月末までに京都府職員労働組合連合までご提出をお願いします。なお当日、レポートを持参される場合は30部ご用意をお願いします。

参加  
申込表

氏名

分会名・団体名

参加希望分科会